

消防だより

令和3年(2021年)
6月末現在の出動件数

有田川町消防本部 ☎52・5950
吉備金屋消防署 ☎52・5950
清水消防署 ☎25・1243

火災 : 4件
救急 : 582件
救助 : 2件

病院紹介(和歌山県救急医療情報センター) ☎073・426・1199

おもちゃ花火で 楽しく遊ぶために

夏の風物詩である「おもちゃ花火」は、各家庭などでも簡単に楽しく遊ぶことができます。

しかし、「おもちゃ」といっても原料は火薬です。花火が順調に燃えているときはきれいで癒されますが、遊び方を一つ間違えると火事ややけどにつながります。注意事項やルールを守って、楽しい夏の思い出にしましょう。

正しいおもちゃ花火の遊び方

- ・風の強い日は花火遊びをやめる。
- ・花火を人に向けたり、燃えやすいものの近くで遊ばない。
- ・途中で火が消えても、花火の筒先に顔や手を近づけない。
- ・たくさんのおもちゃ花火に一度に火をつけない。
- ・花火をほぐしたり、ポケットに入

れたりしない。

- ・水バケツを用意し、遊び終わった花火は必ず水につけて完全に消火する。



救急車が到着するまで

消防署では119通報を受けた際、救急車が到着するまで応急手当などの協力を通報者の方にお願ひすることがあります。

必要な応急手当

- **胸骨圧迫**／呼びかけても返事がなく、呼吸しているかどうか分からない人への対応。

- ・胸の真ん中を両手で強く、絶え間なく押す(1分間に100から120回の速いテンポで約5cm胸が沈む強さ)。

- **「異物除去」背部叩打法**／喉に物が詰まり呼吸をするのが難しくなっている人への対応。

- ・手の付け根で肩甲骨の間を力強く叩く。

- ・詰まらせた本人が咳をすることが可能であれば、できるだけ咳を続けさせる。

- **直接圧迫止血**／けがなどで出血が止まらない時の対応。

- ・清潔なハンカチやタオルなどを出血部位に当て、強く圧迫する。

- **冷水での冷却**／やけどを負ったときの対応。

- ・すぐに衣服の上から水で冷やす。また、袋などに水を入れてやけどした部位に当てる。

※スマートフォン向けアプリ「ありだがわ防災・行政ナビ」にも、応急手当の方法を詳しく掲載しています。

通報者の方は落ち着いて内容を聞き、指示通りに応急手当を行ってください。

また、傷病者の保険証、おくすり

手帳などを事前に用意していただくと、医療機関への情報提供がスムーズに行えます。

ご協力よろしくお願ひします。

日曜救急講習会のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため昨年は中止していましたが、令和3年(2021年)9月に日曜救急講習会を行う予定です。

この機会に応急手当について学んでみませんか。

詳細は決定次第、町ホームページに掲載します。

※今後の感染拡大状況により中止する場合があります。

お問い合わせ先

吉備金屋消防署・清水消防署

